

## E～キャンパスの会・桑木雅史（工学研究科 M1）が大和大学の授業でプレゼン

吹田市に位置する大和大学は 2014 年 4 月にオープンした新しい大学です。大阪府立大学を退官された松川滋教授がこの大学に勤務しておられ、E～キャンパスの会の活動内容を同大学の学生にプレゼンしてほしいというご依頼がありました。E～キャンパスの会では M1 の桑木雅史（工学研究科）を派遣することとしました。



2017 年 5 月 15 日（月）、大和大学政治経済学部の「キャリアボランティア実践」という科目の授業の中で 42 名の学生に、E～キャンパスの会の活動内容を説明しました。講義室には学部長を含む 7 名の教員の方々もお見えになっていました。

説明内容は、E～キャンパスの会設立の経緯に始まり、「大阪府立大学環境報告書」の内容や記事の作成方法、環境報告書作成以外の活動も含む幅広いものでした。1 時間余りのプレゼンのあと、質疑応答があり、「サークルや部活との違いは何か」、「ボランティア活動が成功するには何が大切か」等の質問がありました。

「キャリアボランティア実践」では、いろんなボランティア活動を行っている団体を招いて事例研究に取り組んでいるとのことでした。松川先生によれば、E～キャンパスの会の事例は、大和大学の学生さん達がボランティア活動を企画する上で大いに参考になったとのことでした。また、プレゼンを行う側にとっても資料作成のために過去の経緯を調べる等、刺激のある数日間になりました。

### （桑木雅史のコメント）

90 分間のプレゼンというのは私にとって初めての経験で、うまく進めることができるか不安でした。大和大学の学生さん達は熱心に耳を傾け、環境報告書とスライドを見比べたりしてくれたので、ストレスを感じることなく進めることができました。授業テーマがボランティア実践で、受講者と同じ学生が行っているボランティアの一つとして少しでも私のプレゼンが参考になれば幸いです。

（環境教育研究センター事務局）

